

舟入探究日誌 第2号 (5月30日)

みなさんこんにちは！探究委員会1年生のNです。

突然ですが、僕は探究委員会に入ってから「探究」という言葉に敏感になりました。

たまたま見かけたニュース番組で総合的な探究の時間を特集しており見入っていると、正式な名称の漢字は「探究」のはずが「探求」となっていたり(文部科学省によると「探究」が正しいそうです)、物理や化学の教科書でたびたび「探究」をテーマにした実験が掲載されていたり、教科書が改定されて古典や社会系の教科名が「古典探究」や「地理探究」などになったりといったところです。

「探究学習」の大切さが認識されつつある世の中になっているのは確かですが、それが世の中に浸透しきっているわけではないでしょう。

探究活動がより一層盛んになっていると考えられる数年後、僕の子供が高校生になった頃にはどんな学習になっているのか気になりますね。

(こんな思考になったのは探究委員会のおかげでもあります。)

これからどんどん暑くなっていきます。僕を含め受験生には「勝負の夏」がやってくるのでしよう。常に何事にも貪欲に「探究心」を持って日頃の勉学に勤しみたいと思います。